



KUBOTA Mini Back-hoe
U-40-3S U-50-3S



Kubota
美しい日本をつくろう。



株式会社クボタは建設機械の 카테고리において JOCのオフィシャルパートナーです。

世界で最も厳しいとされる欧州の安全基準に相当 クボタミニバックホーCE ver.(標準採用)

クボタは1978年よりミニバックホーの海外販売を開始し、どの地域でも通用する安全性への挑戦を続けてまいりました。そして、その成果は2002年より3年連続ミニバックホー販売台数世界No.1 という形で現れています。その長年の実績と経験を集結させ、日本のお客様のご要望にお応えできるよう改良を加えた結果がクボタミニバックホーCE ver.です。

(data:off-Highway research)

U-40-3S U-50-3S



■ フロントホースカバー

万一のホースの破裂時に、圧油がオペレータにかかるのを防ぎます。



■ フルサスペンションシート & 巻き取り式シートベルト

体重に合わせて調整できるサスペンション機能により、振動を吸収しオペレータを守ります。



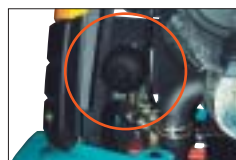
■ 絵文字表示

誰が見ても分かる表現で安全を確保。



■ アキュムレータ

エンジンが停止しても安全に作業機を下ろせます。
(停止後約30秒間)



■ けん引フック

フレーム後部にフックを装備しました。



■ 反射ラベル

夜間工事の視認性を高めます。

U-40-3S CE ver.



4ポストROPS/ FOPSキャノピ(標準装備)

世界標準の4本支柱のROPS/FOPSキャノピ(シートベルト付)を採用。オペレータの安全性を高めます。

- ・ワイドな前方支柱で作業中の視界性を十分確保しています。
- ・乗降スペースもゆったり設計



ROPS(Roll Over Protective Structure)とは、「転倒時乗員保護構造」のことで、機械が転倒したときシートベルトを装着したオペレータを危険から保護する構造のこと。

「FOPS(Falling Object Protective Structure)とは、「落下物乗員保護構造」のことで、落石や飛来物などの危険からオペレータを守る構造をいう。

ROPS・FOPSともに応力解析を行い、実機試験で下記の性能要件をクリアしています。

- ・所要の吸収エネルギーを満足すること。
- ・所要の耐荷重を満足すること。
- ・乗員安全域を確保できること。
- ・強度部材の異常(破損・亀裂)がないこと。

ROPS応力解析図



FOPS-1応力解析図



必ずシートベルトを装着して作業を行ってください。

世界標準の4本支柱だから



4本支柱に囲まれた広い空間に安心感を与えます。



手すりになり、乗り降りもらくらく。



現場での不意の落下物など、前方支柱があるとより安心。

■ ROPS/FOPSキャブ(オプション)

安全フレーム内装型キャブを採用し、欧州・北米の安全基準に適合しています。

サイドミラー(CE ver.キャブ仕様に標準装備)

後方の安全を確保します。



デフロスター(CE ver.キャブ仕様に標準装備)

窓の曇り・凍結を防ぎ作業時の視界を確保します。



必ずシートベルトを装着して作業を行ってください。

キャブ標準装備品



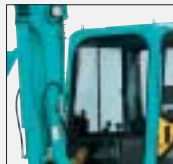
前面強化ガラス



フロントウインドウオープン



灰皿



右側スライド窓



ルームライト



脱出用ハンマ



ヒータ

写真はU-30-3S

キャブオプション

エアコン
一年を通じて快適に作業できます。



前照灯



ラジオ

写真はU-50-3S

いつもの操作で安心できる **業界初!** オリジナル盗難防止装置「SSキー」を標準装備。

クボタが開発した「SSキー(Safety&Security)」は、キーに埋め込まれたICチップのキー番号を本体が認証することで、はじめてエンジンが始動する仕組みです。電気系統・油圧系統・燃料系統の3つをロックしていますので安心です。

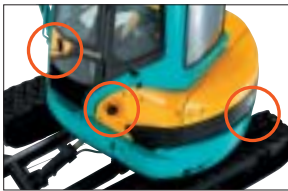
簡単操作

特別な操作は必要ありません。

従来と同じ、キーを回すだけです。



ワンキーシステム



安心

キーの形状が同じでも、別のキーではエンジンを始動することができません。

別のキーで始動させようとするとセキュリティシステムが作動し、警報が鳴ります。

(キーを抜いても鳴り続けます)

正しいキーでONにすると止まります。



簡単登録

万一キーを紛失しても“登録キー(赤)”を差し込み、“個別キー(黒)”を差し込むだけで新しいキーが登録でき、紛失したキーは使用できなくなります。

画面の表示に従って操作するだけでOK!



① 登録キー(赤)を挿入し、表示切替ボタンを押す。



② 新しい個別キー(黒)を挿入

さらに便利

様々なお客様のご要望にお応えするため、1本のキーで複数台の機械を始動することができる“お客様専用キー”などを準備しております。(オプション)



クボタの技術の粋を集めた独自の先進機能を標準装備。

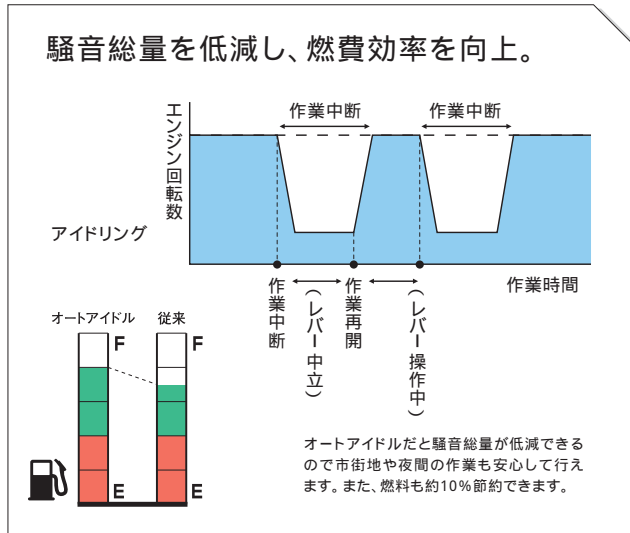
ミニ建機業界初の先進機能“オートアイドル・日本語表示の自己診断機能付液晶ディスプレイ・アームかき込み制限機能(2モード)”を標準装備。時代を先取りした創造性で次代をリードしていきます。

〔サービスポート仕様に標準装備〕

■ オートアイドル



操作レバーを中立に戻すと、4秒後自動的にエンジンの回転がアイドリング回転数になり、燃料の節約ができます。再び操作レバーを動かすと、すぐに元のエンジン回転数に戻ります。



■ 日本語表示の自己診断機能付液晶ディスプレイ

通常操作時のガイド(アワーメータ・燃料・水温・エンジン回転数)、SSキー登録、アームかき込み位置などの設定、また、万一異常が発生した時の内容や処置方法を日本語でわかりやすく液晶ディスプレイに表示します。

日本語表示なので、こんなにわかりやすい。



表示例

- 1234.5時間
- エンジン 1234 回転
- 燃料を給油 印
- 充電異常 点検

■ アームかき込み制限機能(2モード)

サービスポート仕様に標準装備

サービスポート仕様、アームかき込み制限機構なしも準備しております。(オプション)

アタッチメントに応じて、アームのかき込み位置を標準バケット・ブレイカの2モードに切替可能。アームのかき込み量を自動制限し、ブレイカ装着の場合もブームシリンダの破損を防ぎます。また、アームの最大かき込み位置も任意設定できるので、お客様のアタッチメントに合わせた設定が簡単にできます。



バケットモード

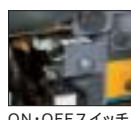


ブレイカモード

手元の切替ボタンで簡単に設定でき、現場でバケット/ブレイカを変更した場合でもすばやく対応できます。



切替ボタン



ON・OFFスイッチ



故障の場合も日本語で表示します。



表示内容を電話でお知らせください。



サービスマンが到着した時、現象が消えていても状態を記憶しています。

注意事項、故障診断、対処方法などの状況を日本語で表示するので、現場からサービスマンへの伝達もスムーズ。また、不具合の症状が消えても故障履歴が表示できるので、点検時の省力化が図れます。

■ ダイヤル式アクセル

回すだけの簡単操作です。

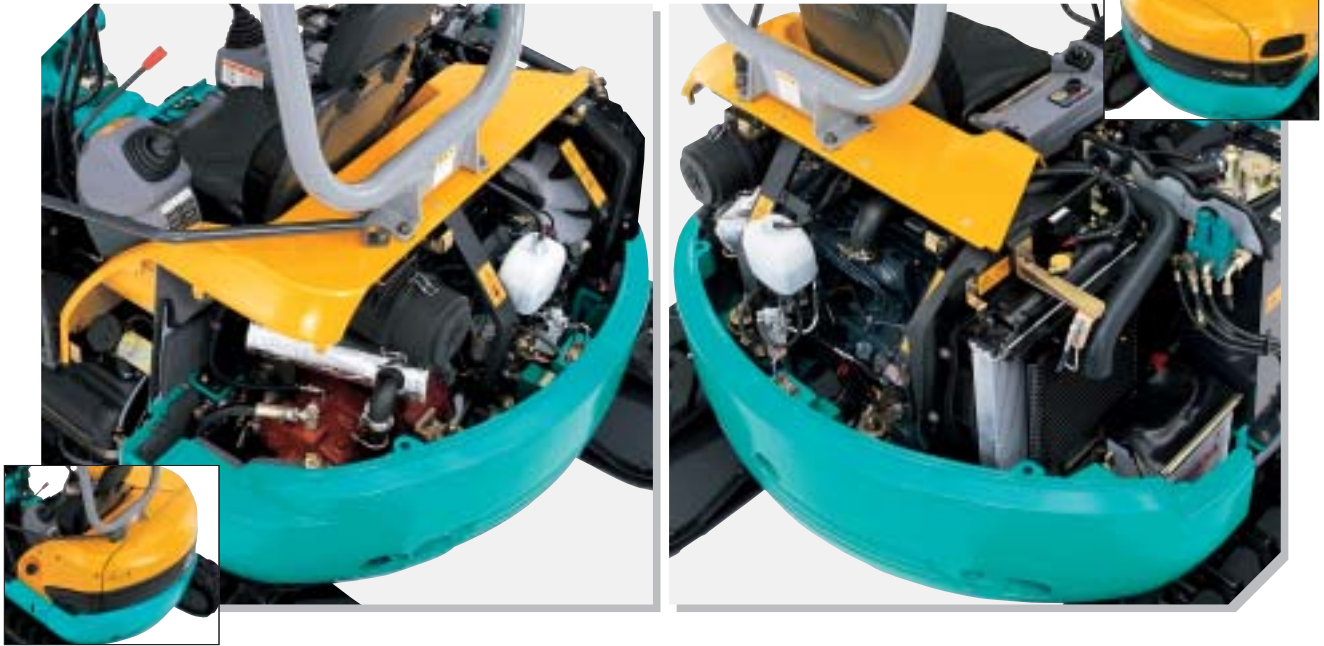


さまざまな工夫で一步進んだ整備性・耐久性を実現。

日常の点検・整備から本格的な点検・整備まで素早く簡単・確実に行えるので、機械はいつでもグッドコンディション。安心して作業が行えます。

■ 本格的な整備もスピーディに

わずか数分で左右と後のボンネットの取り外しが可能。内部すべての点検・整備もスピーディに的確に行えます。



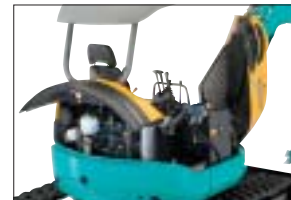
■ 日常点検も素早く簡単に

ダブルオープンボンネット

工具なしのワンタッチで、後部と右側側面のボンネットが大きく開くので、エンジン周りや燃料系の整備が容易です。

主要点検箇所の右側集中配置

油圧系統の点検・整備箇所を機体の右側に集中配置し、飛躍的に作業効率を向上させました。



■ ボンネット・カバー類損傷防止

カバー類を回転フレームより30mm内側に設計し、ボンネットやカバー類が損傷しにくい構造にしました。



■ 山形ブームシリンダカバー

廃材などの積み込み作業時も、ブームシリンダの損傷を気にすることなく作業できます。



■ 業界初、カバー付防水コネクタ

高水準の防水性能を発揮するカバー付防水コネクタハーネスを採用。電気系のトラブルを未然に防ぎます。



■ 分割式ドーザホース

不意の損傷時、ホースの整備・取り換えが容易に行えます。



■ 燃料タンク水抜きコック



■ フロントホース内装

作業中のホース損傷を防止します。

■ Xフレーム+片山型トラックフレーム採用

泥はけがよく、土落としや洗車が容易です。

■ グリス給脂間隔の長期化

バケット回り・スイング支点100時間、その他は250時間。

■ エンジンオイルフィルタの交換時間の長期化

交換時間を250時間から500時間に延長。

■ ラインフィルタ付パイロット回路

操作回路の目詰まりによるトラブル防止。

■ ダブルエレメント・エアクリーナー

二重構造で小さなホコリもシャットアウト。

様々な現場のニーズに応え、より効率化させる充実のオプション。

移動式クレーン仕様機

「**EEE**」油圧システムでレバー操作量に応じたなめらかな吊り作業を実現。

法令で定める構造と安全装置を装備。

油圧の異常低下によるブーム・アーム降下防止装置付。

クレーンモード時、エンジン回転数が自動的に吊り作業に適した回転数になります。

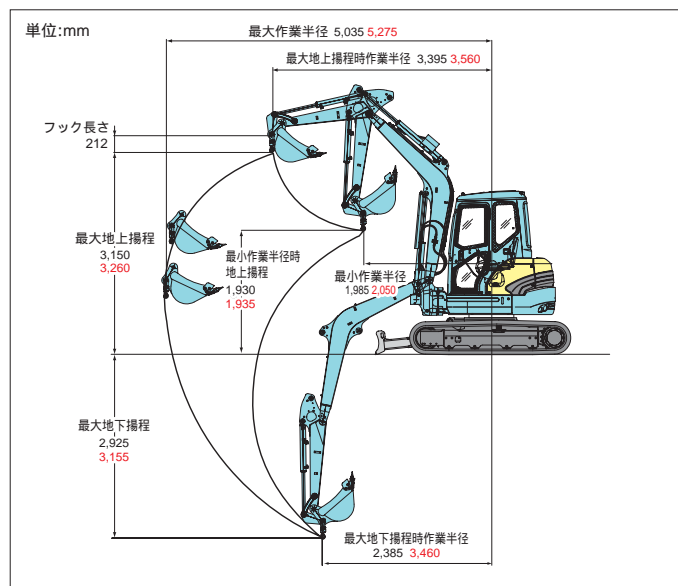
日本クレーン協会が制定したJCA規格「JCAS2205-98」に適合しています。

業界初! 日本語表示の 過負荷警報装置

過負荷時の警告内容を液晶モニタに“日本語”で表示。また、ブザーと警告ランプでお知らせするので、状態が一目でわかり、すばやく対処できます。



作業範囲図



黒文字はU-40-3S CR・赤文字はU-50-3S CR・太文字は共通



U-40-3S CR・U-50-3S CRクレーン仕様機運転資格
クレーン作業...事業者による運転特別教育が必要です。 玉掛け作業...事業者による玉掛け特別教育が必要です。

型式	U-40-3S CR	U-50-3S CR
機械質量	4,080[4,170]4,230 kg	4,650[4,740]4,800 kg
吊上げ荷重	0.9t	0.9t

[]内は4ポストキャノピ仕様。 内はキャブ仕様、質量はゴムローラ仕様。

定格荷重表

U-40-3S CR
(標準アーム、0.14m³バケット付)

作業範囲	定格荷重
5.0m	0.31t
4.5m	0.36t
4.0m	0.44t
3.5m	0.55t
3.0m	0.69t
2.5m以下	0.90t

U-50-3S CR
(標準アーム、0.16m³バケット付)

作業範囲	定格荷重
5.3m	0.35t
5.0m	0.37t
4.5m	0.43t
4.0m	0.53t
3.5m	0.65t
3.0m	0.84t
2.9m以下	0.90t

注1)上表に示す定格荷重は、水平堅土上設置荷役における値で、転倒荷重の78%以内および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。

注2)実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

注3)他のアタッチメントの取付けはできません。

サービスポート配管仕様(オプション)

ブレーカや油圧フォーク等の様々なアタッチメントにも容易に対応できます。



ブレーカ



油圧フォーク



ロータリフォーク

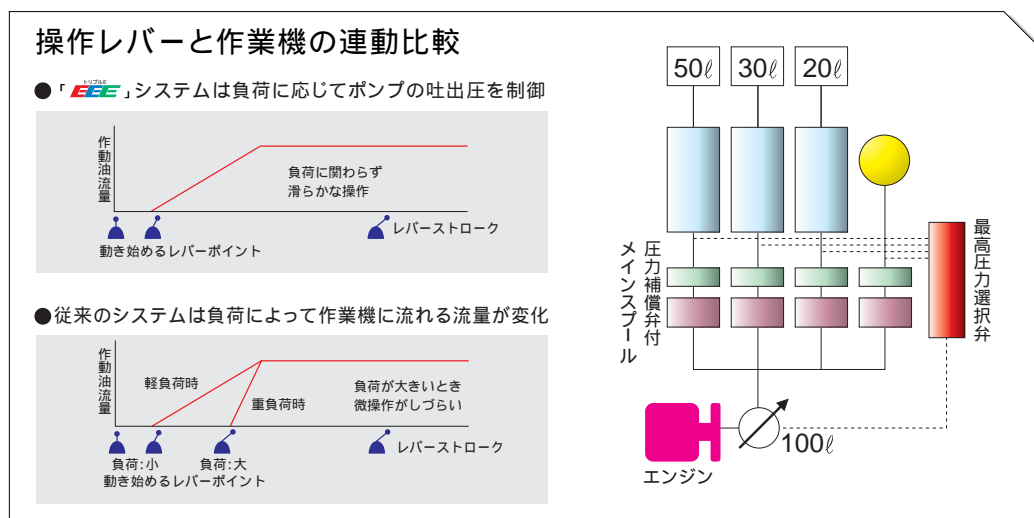


滑らかに、素早く、力強い作業を実現させる。

効率の良い作業性、優れた操作性、さらに経済性・環境適合性をかねそなえた、新油圧システム。
効率よく、パワフルに作業を行えます。

トリプル「**EEE**」システム

レバー操作量に応じて必要な流量を吐出するので、負荷に左右されず、オペレータの思いのままの作業を実現します。
また、エンジンの負担が小さく、油流量のムダを省くので微操作複合操作もスムーズに行えます。



トリプル「**EEE**」システムは操作レバーと作業機の連動が滑らかで、
負荷に関係なく微操作も可能。



水平均し

各作業機のマッチングが最適に設定されるため水平均しがし易く、
実作業をスピーディーに行えます。

■ 走行直進

走行時にフロント操作をしても、安定した直進走行が可能。

■ 4連動作可能

バケット、アーム、ブーム、旋回のスムーズな同時操作が可能。

■ 強力なジャッキアップ性

アイドリング状態でも十分なジャッキアップ性能。

■ ブーム降下防止

クボタ独自のブーム降下防止装置により、ブームの作業位置を保持。

■ スーパーチェンジ/ 4パターンマルチ(オプション)

簡単に他社方式に、また4つの操作パターンに切り替え可能。



スーパーチェンジ



4パターンマルチ

■ 外ツバ式下部転輪

横方向の安定性が向上し、走行時の乗り心地がアップ。

■ 安全レバーで操作をロック

不意の誤操作による作業機、旋回、走行の作動を防ぎます。

■ 旋回ネガティブブレーキ

エンジン停止時、自動的に旋回モータにブレーキがかかるので、輸送時に使用していた旋回ロックピンも不要です。

■ エンジンニュートラルスタート

安全レバーがロック状態でないとエンジンが始動しません。



高出力、高トルク、クリーン排気。 トップレベルの性能のE-TVCSエンジン搭載。

小形産業用ディーゼルエンジン(100馬力以下)において、世界トップシェアを誇るクボタのエンジン。米国EPA(環境保護局) Tier2規制、欧州EU規制を高い水準でクリアした低振動・低騒音の、環境とオペレータにやさしいエンジンです。

■ クボタオリジナルエンジン

エンジンを鋳造というゼロの段階から作り始める数少ないエンジンメーカーであるクボタ。その一世紀以上もの経験と技術が生み出すハイパワーエンジンを搭載。過酷な現場での作業をしっかり支えます。

世界 No.1



定格出力
U-40-3S 28.7kW(39PS)
U-50-3S 29.4kW(40PS)

エンジン・機械の一貫生産メーカー ならではの、新しい規制への 素早い対応。

■ クリーンエンジン

環境汚染の原因となる化合物の排出を最小限に抑え、国土交通省排出ガス第2次基準をクリア。次代のニーズに応えた低燃費のクリーンなエンジンです。

(排出ガス対策型建設機械指定)



■ 超低騒音設計

エンジン部にハーフフロートヘッドカバー・二硫化モリブデンコーティングピストンの採用や低騒音用F型ファン・防音効果の高い吸音材の採用等の防音対策により、低騒音化を実現。国土交通省超低騒音基準値をクリアしているため、都市型工事や夜間工事にも安心です。

(超低騒音型建設機械指定) エアコン仕様は低騒音設計



■ 予備電源

自動車と同じシガーライター
ソケットタイプです。(12V)



掲載の写真はカタログ用に撮影しています。現場を離れる時は作業機を接地してください。

後方小旋回ミニバックホー

U-40-3S U-50-3S



U-40-3S CE ver.
4ポストROPS/FOPS
キャノピ仕様



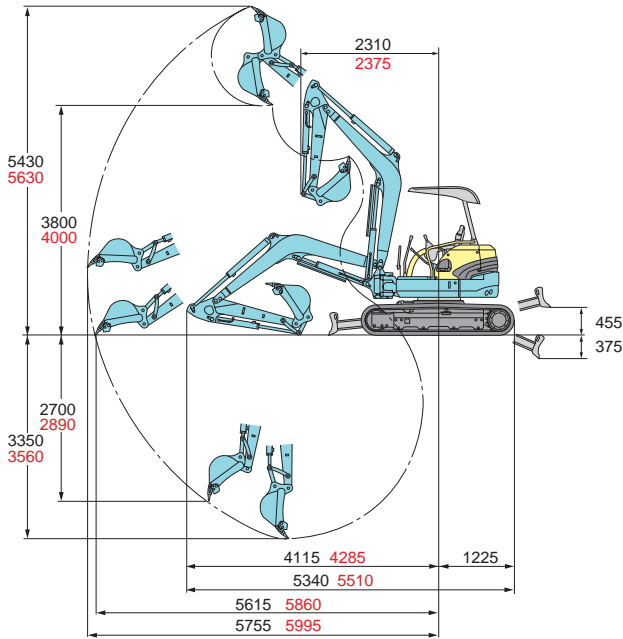
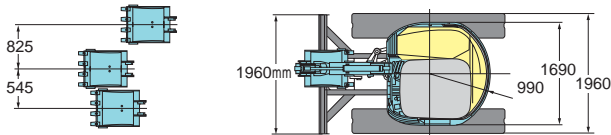
U-40-3S CE ver.
ROPS/FOPS
キャノピ仕様



U-50-3S
2ポスト
キャノピ仕様

作業範囲図

単位:mm



黒字はU-40-3S、赤字はU-50-3S、太字は共通

アタッチメント&オプション一覧表 納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品名	U-40-3S(仕様)	U-50-3S(仕様)
狭幅バケット	幅500 450 mm 0.11m ³	幅550 500 mm 0.12m ³
広幅バケット	幅650 600 mm 0.16m ³	幅700 650 mm 0.17m ³
ロングアーム	1,650mm(標準+290mm)	1,780mm(標準+300mm)
鉄クローラ	幅400mm	

バケット幅 はサイドカッタ含まず バケット容量は新JIS山積で表示

仕様

型式	U-40-3S	U-50-3S	
バケット容量(新JIS山積)	0.14m ³	0.16m ³	
標準バケット幅(サイドカッタ含む/含まず)	600/550mm	650/600mm	
機械質量	4,030[4,120]4,180 kg	4,600[4,690]4,750 kg	
機体質量	3,180 3,330 kg	3,670 3,820 kg	
機体寸法 (輸送時)	全長	5,340mm	5,510mm
	全高	2,455[2,540]2,540 mm	
	全幅	1,960mm	
	最低地上高	320mm	
エンジン	形式	クボタ水冷4気筒立型V2203KA	
	総排気量	2.197L(2,197cc)	
	定格出力/回転数	28.7kW(39PS)2,200rpm	29.4kW(40PS)2,250rpm
掘削性能	最大掘削高さ	5,430mm	5,630mm
	最大ダンプ高さ	3,800mm	4,000mm
	最大掘削深さ	3,350mm	3,560mm
	最大垂直掘削深さ	2,700mm	2,890mm
	最大掘削半径	5,755mm	5,995mm
	オフセット量(右/左)	825mm/545mm	
	最小フロント旋回半径(スイング時)	2,310(1,825mm)	2,375(1,875)mm
	最小後端旋回半径	990mm	
標準シュー	最大掘削力(爪元)	31.8kN(3,240kgf) 36.5kN(3,720kgf)	
	標準シュー形式	ゴムクローラ	
	シュー幅	400mm	
走行部	クローラ全長	2,500mm	
	タンブラ中心距離	1,990mm	
	クローラ中心距離	1,560mm	
	走行速度(1速/2速)	2.7/4.8km/h	2.5/4.4km/h
登坂能力	30°		
旋回速度	8.6rpm		
排土板	排土板(幅)	1,960mm	
	排土板(高さ)	360mm	
	リフト量(GL上/下)	455/375mm	
油圧ポンプ形式	可変ポンプ×1+ギアポンプ×1		
旋回モータ形式	ピストンモータ		
走行モータ形式	ピストンモータ2F		
燃料タンク容量	64L		

[]内は4ポストキャノピ仕様。

内はキャノピ仕様。

品名	仕様
スーパーチェンジギット	クボタ JIS と日立・コマツパターンに切替え
4パターンマルチ	クボタ JIS と日立・コマツ・三菱・神鋼パターンに切替え
サービスポート	各種アタッチメントへ対応
アームかき込み制限	バケットとブレードにスイッチで切換

ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
 作業の際には必ずシートベルトを着用して下さい。(4ポストキャノピ仕様、キャノピ仕様)
 機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。

株式会社クボタ URL:<http://www.kenki.kubota.co.jp>

建設機械事業推進部	枚方市中宮大池	☎ 072(890)2885
(株)クボタ建機北海道	北広島市大曲工業団地	☎ 011(377)5511
(株)クボタ建機東日本	さいたま市桜区西堀	☎ 048(865)5181
東北統括部	名取市田高	☎ 022(384)2147
(株)クボタ建機西日本	伊丹市奥畑	☎ 072(781)7715
大阪統括部	和泉市上代町	☎ 0725(45)2381
中部統括部	一宮市観音町	☎ 0586(73)1235
北陸統括部	松任市下柏野	☎ 076(274)9606
中国統括部	呉市広多賀谷	☎ 0823(72)0233
四国統括部	綾歌郡飯山町	☎ 0877(98)0255
(株)クボタ建機九州	熊本市八幡	☎ 096(358)6200
三光クボタ建機(株)	熊本市長嶺東	☎ 096(380)8411

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。